

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工業研究費

## 事業名【新】セラミックス研究所照明器具改修(LED化)工事

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

セラミックス研究所 電話番号：0572-22-5381

E-mail：c23103@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,405 千円 (前年度予算額： 0 千円)

## &lt;財源内訳&gt;

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,405	0	0	0	0	0	0	0	7,405
決定額									

## 2 要 求 内 容

## (1) 要求の趣旨(現状と課題)

セラミックス研究所施設内の照明器具を、現在の蛍光灯からLED照明に改修し、施設の長寿命化を図る。

## (2) 事業内容

セラミックス研究所は、昭和45年に本館及び研究棟、昭和49年に機械開放棟が建設され、施設内の照明器具は蛍光灯を使用しているが、国の次世代照明への入れ替え推進に伴い、国内主要メーカーは蛍光灯の生産を既に終了しており、今後、蛍光灯の交換が困難な状況になっていくことが予測される。

施設内の照明器具を、経済的で環境にも優しいLED照明に改修することで、省電力、経費節減と同時に施設の長寿命化を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
工事請負費	7,405	施設内照明器具のLED化
補助金		
その他		
合計	7,405	

**決定額の考え方**

--

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 施設内の照明器具をLED化し、建物の長寿命化を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

建物改修に係る費用であり、指標の設定に適しない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和4年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和5年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価) 3	県有施設を適切に管理するため。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価)	

### (今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設が老朽化していること。	
---------------------------------------	--

### (次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 「県有施設中長期保全計画」に基づき、建物を長寿命化させながら適正な管理運営を行っていく。	
---	--